

いの町

ちよじ

土佐和紙の町
清流仁淀川とともに歩む



毎年5月に清流仁淀川を住民が製作した紙のこいのぼりが悠然と泳ぐ。紙の町いの町ならではの風物詩である。

【問い合わせ先】

いの町産業経済課 TEL088-893-1115



【問い合わせ先】

いの町紙の博物館 TEL088-893-0886

土佐和紙の発祥地として知られ、緑豊かな山間を仁淀川が流れる美しい風景の中に、土佐和紙の伝統は息づいている。土佐和紙の魅力伝える二つの施設が人気の観光スポットとなっているほか、5月のGWには「不織布」という紙製品で作られたこいのぼりを仁淀川の水中に泳がせる「仁淀川紙のこいのぼり」も開催。町民、事業者、行政が一体となって豊かな自然と伝統を守り続けるいの町は、土佐和紙そのものように美しくやさしい町である。



1400年の歴史を持つ土佐和紙は、種類の豊富さと品質の良さが特徴。館内では、伝統的技法「流し漉き」による美演と紙漉き体験を実施している。



いの町道瓶ヶ森線（UFOライン）全長約17kmの山の稜線に沿って走る瓶ヶ森線

【問い合わせ先】

いの町本川総合支所産業建設課 TEL088-869-2115

豊かな自然と心に出会えるまち
西日本最高峰石鎚山の望める瓶ヶ森線
標高1300〜1700メートルの尾根筋を走る眺望自慢のドライブコースは、別名「UFOライン」春はツツジ、夏は新緑、秋は紅葉と四季折々の美しい風景が楽しめる。眼前には西日本最高峰石鎚山の姿も望める。

DATA

総人口 26,174人
世帯数 11,049世帯
面積 471.71km²
人口密度 56人/km²

